

【プレスリリース】

2026 年 6 月 11 日

報道関係各位

**リフレッシュレート 144Hz 対応、
27 インチ・23.8 インチ IPS 搭載フル HD モニターを発売**

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:孫 成周(ソン・ソンジュウ) 本社:東京都中央区)は、フル HD モニターの新モデルとして、27 インチの「27U411B-B」を 2026 年 7 月上旬より、23.8 インチの「24U411B-B」を 6 月中旬より順次発売します。

両モデルともに、フル HD (1920×1080) 解像度で、自然な色合いでの表示と広視野角が特長の IPS 方式の液晶パネルを採用。sRGB を 99%カバーしており忠実な色再現が可能のほか、HDR10 対応により HDR の映像を生き生きとした表示でお楽しみいただけます。^(※1)

また、ゲーム用途でも活躍する性能・仕様を備えている点も特長です。リフレッシュレートは両モデルともに 144Hz に対応^(※2)しているため、日常の作業における快適性を向上させるだけでなく、動きの速いゲームでもスムーズな表示を実現。あわせて、画面のずれやカクつきを軽減する可変リフレッシュレート(VRR)対応により、ちらつき(ティアリング)やカクつき(スタッタリング)を軽減するほか、バックライトのオンオフで残像感を軽減する「1ms Motion Blur Reduction」(MBR)により、くっきりとした映像を映し出します。

(※1)HDR10 に対応したコンテンツが必要です。

(※2)アナログ(D-Sub15p ピン)接続は 75Hz まで対応。


<発売概要>

モデル名(型番)	画面サイズ	発売時期	価格 (※予想実売価格・消費税込)
27U411B-B	27 インチ	2026 年 7 月上旬より順次	オープン価格 (22,000 円前後)
24U411B-B	23.8 インチ	2026 年 6 月中旬より順次	オープン価格 (19,000 円前後)

【主な特長】

「27U411B-B」製品ページ：<https://www.lg.com/jp/monitors/fhd-qhd/27u411b-b/>

「24U411B-B」製品ページ：<https://www.lg.com/jp/monitors/fhd-qhd/24u411b-b/>

■フル HD (1920×1080) | IPS パネル | sRGB 99%(標準値) | HDR10

両モデル共通して、解像度はフル HD (1920×1080) で、鮮やかな発色かつ自然な色合いを表示でき、斜めから見ても色の変化が少ない広視野角が特長の IPS パネルを採用。Windows の標準色域である sRGB を 99%カバーしており、写真や映像をそのままのきれいな色ではっきり表示できるほか、HDR10 にも対応し、HDR の映像をより生き生きとした表示でお楽しみいただけます。^(※1)

■リフレッシュレート 144Hz | AMD FreeSync™ テクノロジー | 1ms Motion Blur Reduction (MBR)

ビジネス用途のみならず、ゲーム用途でも活躍する性能を備えています。リフレッシュレートは 144Hz に対応しており^(※2)、1 秒間に表示できるフレーム数が多いため、マルチウィンドウの操作や Web ブラウジング、高フレームレートの動画視聴において快適性が増すのはもちろん、ゲームの世界では動いている敵を素早く視認でき、画面上での動作もなめらかに表現します。

また、画面のずれ(ティアリング)やカクつき(スタッタリング)を軽減する可変リフレッシュレート (VRR) に対応しており、「AMD FreeSync™テクノロジー」の認証を受けています。

さらに、映像のコマが切り替わる際に、バックライトのオンオフで残像感を軽減する「1ms Motion Blur Reduction」(MBR)により、くっきりとした映像を映し出します。ゲームプレイにおいては、高速な動きによる映像のぼやけを軽減することで、よりターゲットの動きが見やすくなります。

■フリッカーセーフ | ブルーライト低減モード | Smart Energy Saving | 色覚調整

目や脳の負担になるとされている画面のちらつき(フリッカー)を抑える「フリッカーセーフ」と、ブルーライトを抑えるピクチャーモード「ブルーライト低減モード」を搭載。^(※3)長時間になりがちなビジネス作業やゲームプレイでも、できるだけ目に優しい表示で作業することができます。さらに、液晶パネルのバックライトの明るさを抑えつつ、鮮やかに表示できる省エネ機能「Smart Energy Saving」^(※4)や、色の判別がつきにくい方でも色の判別をしやすくする色覚調整モード^(※5)など、使う人に配慮した機能を多く搭載しています。

(※3)フリッカー、ブルーライトの症状は一般的な説であり、科学的な根拠に基づくものではありません。

(※4)映像の色合いが若干変わる場合があります。また、映像によって画面の明るさが変化する場合があります。

(※5)色の判別をしやすくするよう色を調整するため通常の表示とは異なります。また、すべての方が色の判別できることを保証するものではありません。

■マルチポート | エルゴノミックデザイン

PC やゲーム機にすぐに接続できる HDMI 端子と、アナログ (D-Sub15p ピン) を搭載しており、デバイスに合わせて最適な接続が可能です。なお、HDMI ケーブル (1.5m) を付属しているため別途 HDMI ケーブルを購入いただく必要もありません。

スタンドは、前:-5°~後:20°のチルトに対応しており、姿勢や使用環境に合わせた画面の配置が可能です。

【法人のお客様お問い合わせ先 (IT 製品)】

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

IT 製品 法人営業窓口

Email: jpn-it-sales@lge.com

※本仕様は予告なく変更される場合があります
※画像はすべてイメージです
※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■ブランドスローガン「Life's Good」に込めた想い

「Life's Good」という LG エレクトロニクスのブランドスローガンは、消費者のニーズが多様化する中、より良い生活のため「世界中のお客様をワクワクさせ、感動を提供する」という想いを象徴的に表現しています。LG エレクトロニクスはこのスローガンのもと、革新的なスマートソリューションを通じた「Innovation for a Better Life」というミッションを掲げ、主役であるお客様の日常をより豊かに、より健やかに、より創造的なひとときを堪能する喜びをもたらしてまいります。また、持続可能な社会の実現に向け、循環型社会の構築に着手しています。2030年までに、二酸化炭素排出量を50%削減(2017年比)し、2050年までに再生可能エネルギーに完全移行することを公約とし、炭素排出量の削減や環境に配慮したエコプロダクト設計の製品を通して、国際的な責任を果たしてまいります。

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15階
URL: <https://www.lg.com/jp/>
設立: 1981年1月
代表者: 代表取締役 孫 成周(ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。
テレビ、モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、衣類ケア家電、空気清浄機、衣類乾燥除湿器の販売、デジタルサイネージ事業、車載用機器やソリューション事業等。

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約74,000人以上の従業員を擁しています。「ホーム・アプライアンス・ソリューション」、「メディア・エンターテインメント・ソリューション」、「ビークル・ソリューション」、「エコ・ソリューション」の4カンパニー制で、2025年の世界売上高は約89.2兆ウォン(KRW)。テレビ、生活家電、エア・ソリューション、モニター、車載用機器やソリューションにいたるまで、消費者および業務用製品を製造する世界有数の総合家電ブランドとして、お客様の生活を Life's Good にするための提案をし続けています。